

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農業委員会事務局		■担当係	農業振興係
■評価事業名称	農業委員会だより発行事業			
■評価事業コード	520100 - 072	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり		
	■基本施策	04 信頼ある開かれた行政の推進		
	■施策	01 情報公開の推進		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	市民に農業情報を発信することで農業者には農業経営の改善、消費者には農業生産物の消費拡大を図り、地産地消運動を推進し農業情勢への理解を得る。・きたかみ広報誌と併用発行・年4回A4版2ページ・農業委員会情報の提供誌			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	農業委員会だより発行事業	市民		<ul style="list-style-type: none"> ・市広報との併用(農業委員会情報誌) ・年4回(6月、9月、12月、3月) ・部数…全世帯

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費					
人件費	2,553	2,536	2,595	2,360	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,553	2,536	2,595	2,360	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	農業委員会だより発行回数	年4回	年3回	年4回	年4回	6月、9月、12月の年3回発行し、農業委員会活動や農業政策情報等を市民に提供する。なお、3月は広報きたかみが東日本大震災による特別編集のため、見送られた。印刷部数35,000部
02	1枚当たりコスト	72.9円	72.4円	74.6円	66.6円	フルコスト/年度末世帯数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

計画した年4回の発行が出来た。

問題点・課題等

他市では独自の広報誌を出して居る所もあるが、当市は市広報の中に2P入れてもらい経費削減を行っている。紙面制約はあるが、現状は特段課題は無いと思われる。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明

農業委員自らの活動状況を市民に対しPRできる唯一の広報となっている。